

2022年3月28日

数学通信編集委員会 委員殿
分科会連絡責任評議員殿
「無限可積分系」セッション責任者殿
出版委員会 委員長殿
編集委員会 委員長殿 (JMSJ, 数学, JJM, ASPM, メモアール)
広報委員会 委員長殿
学術委員会 委員長殿
教育委員会 委員長殿
男女共同参画社会推進委員会 委員長殿
情報システム運用委員会 委員長殿
ニューズレター委員会 委員長殿
教育研究資金問題検討委員会 委員長殿
代数学, 幾何学, 解析学, 応用数学研究奨励賞委員会 委員長殿
応力連合講演会実行委員会委員殿
国立10大学等数学連絡会 代表殿
国立24大学法人数学系教室懇談会 代表殿
公私立数学系学科懇談会 代表殿
教育養成系大学懇談会 代表殿
工学系数学基礎教育研究会 代表殿
社会連携協議会 幹事殿
数学会 関係事務職員 殿

一般社団法人 日本数学会
理事長 清水扇丈

会報185号の原稿依頼について

会報185号(数学通信27巻1号中に掲載)を2022年5月20日(金)に発送する予定です。つきましては、貴関係委員会等から会報誌上で全会員にお知らせする事項がありましたら、その原稿を来る2022年4月8日(金)までに数学会事務局 数学通信編集係宛てにお送り下さい。

原稿用紙は、ヨコ20字のもの(タテは何行でも可)をご使用下さい。すでに会報117号(10巻1号)でお知らせしましたが、「数学通信」の原稿の電子投稿を受付けています。電子投稿をされる場合は、

msj-tushin@mathsoc.jp

にお送り下さい。

なお、懇談会等の詳細な記録につきましては、会報中ではなく、独立した記事として別途掲載致しますので、その旨お申し出下さい。

数学通信10巻2号から、会報記事の著作権は、原則として日本数学会に属するものとさせていただきます。数学通信に掲載される他の著作物の著作権の扱いにつきましては、

<https://www.mathsoc.jp/assets/file/publications/tushin/index/kiyaku080108.pdf>

を参照下さい。

また、最近、ホームページの情報は多岐にわたっていますので、記事中に‘webを参考にする’というような文書を書き込む場合は、詳細なURLを記載するようにお願いします。

最後に、記事執筆にあたりましては、「数学通信」はさまざまな形で日本数学会の外部の目にさらされていることをご考慮いただきたく、よろしく願い申し上げます。